

人と しごとが輝く^{かがや}
しなやかでたくましい都市 川口

読本

第5次 川口市総合計画

2016～2025

平成28年度

令和7年度



埼玉県 川口市

はじめに

この冊子は、みなさんが住む川口市のまちの将来の姿や
これからのまちづくりの取り組みを決めた「第5次川口市
総合計画」を紹介しています。

「第5次川口市総合計画」は平成28年度につくられていま
すが、それから5年後の令和3年度に取り組みなどの見直
しを行っています。この冊子はそれに合わせてつくりました。

川口市をより良いまちにしていくために、みなさんも一緒に
川口市の将来を考えてみませんか？

市役所と一緒にまちづくりを進めていきましょう。

もくじ

| | |
|-------------------------|---|
| 川口市ってどんなまち？ | 2 |
| 市役所ではどんな仕事をしているの？ | 3 |
| まちづくりに関するいろいろな問題 | 3 |
| 総合計画ってなに？ | 4 |
| 川口市の将来の姿 | 5 |
| 地域ごとのまちづくり | 7 |

川口市って どんなまち？

川口市はどんな
特徴があるまちなのか
考えてみましょう。



位置



川口市は、都心から10~20kmと近く、荒川を挟んで東京23区と接しているほか、さいたま市、越谷市、草加市、戸田市、蕨市と接しています。

鉄道



市内には3つの鉄道に川口駅をはじめとして9つの駅があります。

道路



大きな道路が、南北方向、東西方向に通っていて移動が便利なまちです。

自然



荒川、芝川、見沼代用水などの水辺や安行台地、見沼たんぼなどの緑があります。

市民



住んでいる外国人の数が県内で一番多くなっています。



伝統産業



いもの
鑄物や植木などの特徴のある産業
があります。

新しい産業



SKIPシティには映像関連の企業などが集まっています。



市役所では どんな仕事を しているの？

市役所では、川口市に暮らす人たちが安全で安心して、快適に生活していけるように、市民のみなさんが出し合った税金などをもとに、いろいろな仕事をしています。

仕事の内容によっていろいろな組織に分かれて、手分けして仕事をしています。

健康・医療

いつまでも健康でいられたり、安心してお医者さんにみてもらえるための仕事をしています。

福祉

お年寄りや小さい子ども、体が不自由な人などが安心して暮らせるための仕事をしています。

教育・スポーツ・文化

勉強したり、スポーツや文化に親しんだりできるための仕事をしています。

産業

会社やお店、農家などが働きやすいように手助けをする仕事をしています。

環境

ごみを回収したり、水や緑などの自然を守る仕事をしています。

まちづくり

快適で便利に暮らせるよう、道路や橋、公園、上下水道などをつくらしたり、管理したりする仕事をしています。

消防

火事や急病の時に助けにいく仕事をしています。

市民生活

引っ越しや結婚、子どもが生まれたときなどに届け出などを受けつける仕事をしています。

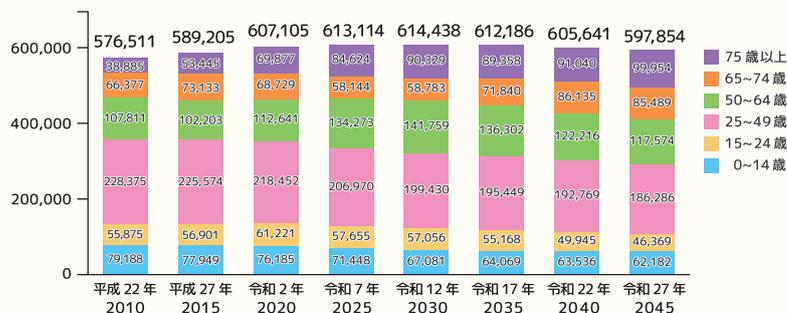
行財政

税金を集めたり、集めたお金の使い道を決めたりする仕事をしています。

将来の川口市の人数

まちづくりに関する いろいろな問題

川口市をより良いまちにしていくには、次のような問題を解決していく必要があります。



- お年寄りの人数が増えていく一方で、若い人の人数が減っているため、働く人を増やしたり、助けが必要なお年寄りを支えるしくみをつくる必要があります。
- 科学技術の発達に合わせて、誰もが便利に生活できるようにしていく必要があります。
- 地球温暖化が進むことで、災害が増えるなど、人間や生きものが住みにくくなるため、環境にやさしい生活をする必要があります。
- 世界中のすべての人が誰一人取り残されることがないようにするための17の目標(SDGs)を実現する必要があります。
- 地震やコロナウイルスなどの危険から身を守るようにする必要があります。
- 川口市に住む人が、安全に安心して住めるようにみんなで助け合う必要があります。

総合計画って なに？

総合計画は、みなさんが暮らす川口市を将来どのようなまちにしていくのか、そのためにどのようなことをするのかを決めた計画です。

市役所の仕事は、この総合計画を使っておこなわれています。

総合計画は、次の3つの基本的な考え方(基本理念)に基づいてつくられています。

1 市民とつくるまちづくり

… 市民と市役所が一緒にまちづくりに取り組みます。

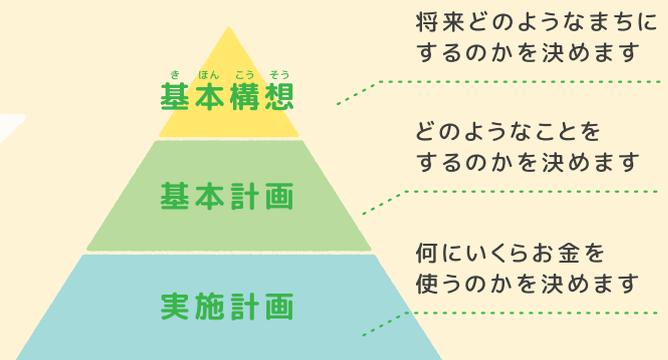
2 多様な主体の共存共栄

… 市民や会社、団体など、いろいろな人が活躍できるようにしていきます。

3 多様な市民ニーズに的確に対応する市民福祉の充実

… 市民が豊かさや幸せを感じられる、住み続けたいと思えるまちづくりを行います。

総合計画は、どのようなまちにするのかを決めた「基本構想」、どのようなことをするのかを決めた「基本計画」、基本計画で決めたことをするために使うお金を決めた「実施計画」の3つの部分でできています。



第5次総合計画の基本構想は平成28年度から令和7年度までの10年間の計画です。基本計画は5年ごとに作り直し、令和3年度から新しい基本計画が始まっています。実施計画は3年間の計画を毎年作り直しています。

総合計画ってどうやってつくられるの？

総合計画は、川口市の将来を決める重要な計画なので、市民のみなさんからいろいろな意見を集め、市議会などからの意見を聞いて、作り上げています。

意見を
集める

- 市民アンケート
 - 高校生アンケート
 - 団体アンケート
- など

意見を
まとめる

市役所

意見を
聞く

- 市議会
 - パブリック・コメント[※]
- など

完成

※ パブリック・コメントとは、市役所が計画などをつくった時に市民のみなさんから意見を聞くしくみのことです。

みなさんは令和7年度の川口市はどのようなまちになっているといい
と思いますか？総合計画では、次のような将来の姿をめざしています。

人と ^{かがや}しごとが輝く しなやかでたくましい都市

めざす姿
I

すべての人にやさしい“生涯 ^{しょうがい}安心なまち”



健康・医療・福祉 ^{いりょう ふくし}

- 誰もが健康にすごせるようにする
- 安心して子育てができ、子どもたちが健やかに育つようにする
- お年寄りが安心して、生きがいをもって暮らせるようにする
- 体が不自由な人など、誰もが安心して生活できるようにする

めざす姿
II

子どもから大人まで“個々が輝く ^{かがや}まち”



教育・スポーツ・文化

- 学校・地域・市役所などが協力し、子どもがのびのびと学べるようにする
- 誰もが勉強したり、スポーツや文化に親しんだりできるようにする
- 差別をなくし、誰もがお互いに支え合えるようにする

めざす姿
III

産業や歴史を大切にした“地域の魅力 ^{みりょく}と誇りを育むまち”



産業

- 会社やお店、農家などが働きやすくなるようにする
- 歴史的な資源やSKIPシティなど、市内にあるいろいろな魅力 ^{みりょく}を活かしたまちづくりを進める

将来の姿

将来都市像 … 令和7年度の川口市の姿です。

めざす姿 … 将来都市像を実現するためにどのようなことをするのかを決めたものです。

川口

市民や市内の会社・お店などが輝くことができるまち、市民と市役所が一緒になって、しなやかで、たくましくまちづくりを進めていくまちをめざします。

めざす姿 Ⅳ

都市と自然が調和した“人と環境にやさしいまち”



かん きょう 環境

- 水辺や緑などでやすらげる場所をつくるようにする
- 自然などの環境を守るようにする
- ごみはルールを守って捨て、捨てられた物のリサイクルなどを進めてごみを減らす

めざす姿 Ⅴ

誰もが“安全で快適に暮らせるまち”



まちづくり・消防

- バランスの取れた快適で住みやすいまちづくりを進めるようにする
- 道路を整備し、誰もが安心して快適に移動できるようにする
- 上下水道を整備して、安全な水を届け、安心して暮らせるようにする
- 災害や犯罪などから市民のみなさんを守るようにする

めざす姿 Ⅵ

市民・行政が協働する“自立的で推進力のあるまち”



市民生活・行財政

- 誰もがいろいろな場面で活動できるようにする
- 市民のみなさんと市役所が協力し合い、市民のみなさんがまちづくりに参加できるようにする
- 集めた税金を計画的に効率良くまちづくりに使うようにする

地域ごとのまちづくり

市内10地域ごとの特徴を
活かしたまちづくりを進めます。

神根 地域

緑や水辺を大切にし、多くの人
が集まる魅力ある資源を活か
した、交流が盛んでにぎわいの
あるまちをめざします。

戸塚 地域

豊かな水と緑を大切にした、
市の「北の玄関口」として、にぎ
わいと交流のあるまちをめざし
ます。

安行 地域

「植木の里」としての魅力ある
豊かな緑を大切にした、住宅と
自然が調和する安全で快適な
まちをめざします。

芝 地域

地震や火事に強い安全・安心
な住宅地をつくり、ゆとりとう
おいのあるまちをめざします。

新郷 地域

貴重な緑や歴史的な資源を
大切にしながら、水害が起きにく
い、住宅と工場が立ち並ぶ、安
全で快適なまちをめざします。

青木 地域

SKIPシティを中心ににぎわい
をつくり、水辺などのゆとりあ
る場所を整えることで、多く
の人が集まる活気あるまちを
めざします。

鳩ヶ谷 地域

日光御成道の宿場町としての
歴史文化資源や移動のしやす
さを活かした、にぎわいがあり、
住みやすく訪れたい魅力
あるまちをめざします。

横曽根 地域

西川口駅周辺の魅力を高める
とともに、荒川の自然とふれあ
う場所を整えることで、にぎわ
いとやすらぎのある安全・安心
なまちをめざします。

中央 地域

ものづくり産業の伝統と宿場
町としての歴史を大切にしつつ、
川口駅周辺にお店などをさら
に集めることで、便利で活気あ
ふれるまちをめざします。

南平 地域

住宅と工場が立ち並び、荒川
や芝川などの自然を活かした、
うまいと活気がある快適で
住みやすいまちをめざします。

第5次川口市総合計画 読本

発行日 | 令和3年4月

企画・編集 | 川口市企画財政部企画経営課

発行者 | 川口市 〒332-8601 川口市青木 2-1-1 / 電話 (048) 258-1110(大代表)